

# 記入例

様式第5号(第6条関係)

理学療法士等修学資金返還明細書

複数ある場合は全て記載してください。不明な場合はお問い合わせください。

理学療法士等修学資金貸与条例第8条による返還の事由に該当するため、同条例に基づき、被貸与者本人が自署して返還いたします。

令和〇年〇月〇〇日

貸与決定番号	第29〇〇〇号、〇〇〇〇号	学校等の名称	〇〇専門学校
氏名(署名)	福島 桃子	生年月日	平成〇〇年〇月〇〇日

国家試験浪人中でアルバイトをしている場合や県外就職など、上記に記載した住所以外に連絡が取れるところがある場合は記載してください。ない場合は、「同上」で構いません。

〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番地〇〇

名称	〇〇株式会社
所在地	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番地
開始年月日	令和〇年〇月〇〇日

貸与を受けていた期間+返還猶予決定を受けた期間(在学中の返還猶予など)での返還となります。例えば、貸与期間が2年間で、返還猶予期間が1年間である場合36ヶ月での返還となり、貸与総額 1,224,000÷36=34,000円が月額返還額となります。1,300,000÷36=36,111.111など割り切れない場合には、初月40,000円、2ヶ月目以降~36,000円といったように百円単位で記載してください。

返還金総額	1,224,000円
返内還訳	月賦額 34,000円 半年賦額 〇〇〇〇円 期間 令和〇年〇月 から 令和〇年〇月 まで <b>※一括返済希望</b>
貸内与訳	入学一時金 300,000円 月額 50,000円、 期間 令和〇年〇月 から

一括返済を希望する場合は、欄外にこのように記載してください。

連帯保証人	氏名(署名)	福島 太郎	生年月日	昭和〇年〇月〇〇日	本人との関係	父
	郵便番号( )		職業	会社員		
連帯保証人	住所	〇〇県〇〇市〇〇町〇番地	勤務先	〇〇株式会社 電話番号(〇〇-〇〇〇〇)		
	電話番号(〇〇-〇〇〇〇)		年収(税込み)	3,800,00円		

連帯保証人2名それぞれが自署してください。筆跡が同じと疑われる場合、確認させていただきます。なお、なんらかの理由により修学資金申請時と保証人を変更したい場合は、別途保証人変更申請の手続きが必要です。該当する場合は、連帯保証人変更承認申請書(様式第9号)と新しい連帯保証人の本人確認書類を提出してください。

先	〇〇株式会社 電話番号(〇〇-〇〇〇〇)
収み)	6,000,000円
年〇月〇〇日	本人との関係 叔父
業	会社員